

令和3・4年度 各都道府県入学者選抜における学力検査・調査書の割合

		選抜	学力検査・調査書 ※「令和3年度全国高等学校入学者選抜改善協議会資料」より作成
1	北海道	一般入学者選抜	①70%程度 学:調=5:5 ②15%程度 学力重視 ③15%程度 調査書重視
2	青森県	一般選抜 特色化選抜	—
3	岩手県	一般入学者選抜	①A選考 学:調(適)=5:5 ②B選考 学:調(適)=3:7 ③C選考 学:調(適)=7:3 ※Aは必ず実施、BCの実施の有無や順序は学校が決める
4	宮城県	第1次募集 (共通選抜 特色選抜)	学:調=3:7~7:3(学校による)
5	秋田県	一般選抜	—
6	山形県	一般入学者選抜	学:調=3:7~7:3(学校による)
7	福島県	前期選抜	—
8	茨城県	一般入学	—
9	栃木県	一般選抜	学:調=1:9~9:1(学校による)
10	群馬県	後期選抜	学:調=学校によりどちらかの比重を高めることができる。
11	埼玉県	入学者選抜	①第1次 学:調=6:4~4:6(定員の60~80%) ②第2次 学:調=7:3~3:7(定員の60~100%) ③第3次 残りの人数(実施しなくても良い)
12	千葉県	入学者選抜	—
13	東京都	一般選抜	①第一次 学:調=(全)7:3、(芸・体)6:4、(定)7:3又は6:4 ②分割前期 学:調=(全)7:3、(定)7:3又は6:4 ③分割前期 学:調=(全)6:4、(定)6:4又は5:5
14	神奈川県	共通選抜	学:調:面=それぞれが2以上で合計が10になる3つの整数の比で扱う。
15	新潟県	一般選抜	学:調=5:5、4:6、3、7
16	富山県	一般入学者選抜	学:調=同等を原則。募集定員の10%以内は成績の一方により判定できる。
17	石川県	一般入学	—
18	福井県	一般入学者選抜	—
19	山梨県	後期募集	学:調=同等に扱う。 ※通信制は非公表
20	長野県	後期選抜	学・調の縦・横相関図により選抜。
21	岐阜県	第一次選抜	学:調=7:3、6:4、5:5、4:6又は3:7
22	静岡県	一般選抜	①75% 調査書点の上位者対象で学力点の高い者から ②10% 調査書の評定以外の記載+面接点 ③15% 総合的に審査
23	愛知県	一般選抜(B)	①学:調=1:1 ②学:調=1:1.5 ③学:調=1.5:1
24	三重県	後期選抜	—
25	滋賀県	一般選抜	学:調=5:5~7:3
26	京都府	中期選抜	—
27	大阪府	一般入学者選抜	学:調=7:3~3:7
28	兵庫県	一般選抜	—
29	奈良県	一般選抜	学:調=7:3~3:7
30	和歌山県	一般選抜	学:調=学校設定 ※それぞれ30%以上
31	鳥取県	一般入学者選抜	学:調=8:2~2:8
32	島根県	一般選抜	学:調=60:40、50:50、40:60、30:70、20:80
33	岡山県	一般入学者選抜	—
34	広島県	選抜(Ⅱ)一般入試	学:調=20%以内は一方を重視可。
35	山口県	第一次募集	学:調=同等に取り扱う。
36	徳島県	一般選抜	—
37	香川県	一般選抜	学:調=同等に取り扱う。
38	愛媛県	一般入学者選抜	①調査書上位(定員の90%)者のうち、学力検査上位(定員の70%)の者 ②①以外の者で評定と学力検査点とその他の記載事項や面接の評価を各校の比率により判定
39	高知県	A日程	—
40	福岡県	一般入学者選抜	—
41	佐賀県	一般選抜	①選考Ⅰ 定員の10~30% 調査書、面接を重視。学力検査の割合は50~70%。 ②選考Ⅱ 学力検査の割合は70%程度
42	長崎県	後期選抜	—
43	熊本県	後期(一般)選抜	—
44	大分県	第一次入学者選抜	学:調=5:5~7:3
45	宮崎県	一般入学者選抜	—
46	鹿児島県	一般入学者選抜	—
47	沖縄県	一般入学	学:調=原則5:5 ※高等学校長が特に認める場合、4:6~6:4も可。